①実施体制

a 委員会の設置状況　作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 FD・SD 委員会

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）　c　委員会の審議事項等

2021年度ＦＤ・ＳＤ委員会会議の開催状況

委員会	日時	審議事項
第 1 回FD・SD委員会＆教育開発セクション合同会議	2021 年 5 月 12 日 （教員 6 名、職員 5 名）	・令和２年度全学 FD・SD 研修における報告・総括について ・令和３年度全学 FD・SD 研修における方針・実施計画について・ハラスメント研修の実施について ・WebClass における報告について ・その他（令和 3 年度入学者における入学前教育の集計結果（ラインズドリル）について）
第 2 回FD・SD委員会＆教育開発セクション合同会議	2021 年 6 月 9 日 （教員 6 名、職員 5 名）	・FD・SD 研修実施方針・年間計画について ・令和 3 年度前期授業評価アンケートについて ・ベストティーチャー選出について ・遠隔授業実施状況アンケートについて ・WebClass 修学カルテについて ・ハラスメント研修（教員向け）について ・その他（WebClass の Q＆A の更新等）
第 3 回FD・SD委員会＆教育開発セクション合同会議	2021 年 7 月 14 日 （教員 6 名、職員 5 名）	・WebClass を活用した授業実践に関する研修について ・WebClass 活用アンケートの実施について ・ベストティーチャーの選考方法について ・7 月 20 日/21 日開催の SD 研修（①経営・財務状況、②コンプライアンス遵守）について ・SD ハラスメント研修（職員向け）について ・宇都宮市環境部 SD 研修「カーボン・ニュートラル社会の実現のために」について
第 4 回FD・SD委員会＆教育開発セクション合同会議	2021 年 9 月 8 日 （教員 4 名、職員 6 名）	・作新学院大学ベストティーチャー賞及び特別ベストティーチャー賞に係る表彰規程（案） ・ベストティーチャー賞受賞者による授業公開について ・前期授業評価アンケートの集計結果について ・宇都宮市創造都市研究センター第5回 FD・SD

		研修会「3 次元コンピュータグラフィックス(3DCG)とデジタルコンテンツ」について ・SD 研修「カーボンニュートラル社会の実現に向けて〔ゼロカーボン・キャンパスへの第一歩〕」について ・その他(1)WebClass 授業補助スーパーユーザーアカウントについて ・その他(2)ベストティーチャー賞の選考方法について
第 5 回FD・SD委員会＆教育開発セクション合同会議	2021 年 10 月 13 日 (教員 5 名、職員 6 名)	・「作新学院大学ベストティーチャー賞及びベストティーチャー特別賞表彰に関する申し合わせ」について ・令和 3 年度ベストティーチャー賞候補者の選考について ・令和 3 年度前期授業評価アンケート結果に伴う授業改善について ・ICT(e ラーニング教材等)の授業での活用について ・WebClass 教員サポート用アカウントの登録について
第 6 回FD・SD委員会＆教育開発セクション合同会議	2021 年 11 月 10 日 (教員 6 名、職員 5 名)	・令和 3 年度ベストティーチャー賞表彰及び公開授業について ・「作新学院大学 学生 FD･SD 自分の大学(学び舎)について考えよう(仮)」の実施について ・FD 研修「学修成果の把握・可視化に伴うWebClass の活用について」の実施について ・SD 研修「監査意見書を踏まえた本学の課題について」の実施について ・後期授業評価アンケートの実施について ・LMS「WebClass」の契約更新について ・その他(共通教育カリキュラムの見直しについて(1):基本方針について)
第 7 回FD・SD委員会＆教育開発セクション合同会議	2021 年 12 月 8 日 (教員 5 名、職員 6 名)	・後期授業評価アンケートの設問項目/対象科目一覧について ・令和 3 年度ベストティーチャー賞に係る表彰式

		の開催について ・令和 4 年度シラバス様式の変更について ・FD研修「令和 4 年度シラバス作成方法の変更について」 ・令和 3 年度入学前教育ラインズドリルの改善事項について ・令和 4 年度全学 FD・SD 等における実施計画(案)について ・共通教育科目での MOOC 活用の検討 ・FD 研修「学修成果の把握・可視化に伴うWebClass の活用について」の日時の再検討について ・その他(法人事務局依頼の FD･SD 研修修「日本私立学校振興・共済事業団補助金の仕組み」の開催について)
第 8 回FD・SD委員会＆教育開発セクション合同会議	2022 年 1 月 19 日 (教員 6 名、職員 6 名)	・学生 FD・SD の実施について ・FD 研修「ベストティーチャー賞受賞者による公開授業について」 ・FD 研修「学修成果の把握・可視化に伴うWebClass の活用について」 ・FD 研修「令和4年度シラバス作成方法の変更について」 ・科目ルーブリックについて ・後期授業評価アンケートの教員振り返りの設問項目について ・作新学院大学における遠隔授業型共通教育科目導入の検討 ・ディプロマサプリメント等の進捗状況について
第 9 回FD・SD委員会＆教育開発セクション合同会議	2022 年 2 月 9 日 (教員 6 名、職員 5 名)	・令和 4 年度FD・SD実施計画(希望調査)について ・後期授業評価アンケートの回答状況について ・宇都宮市創造都市研究センター 第 6 回FD・SD研修会「LRT による宇都宮都市圏のまちづくり」の開催について ・共通教育カリキュラムの見直しについて(2):改定

		案の全体像について
第 10 回FD・SD委員会＆教育開発セクション合同会議	2022 年 3 月 9 日 （教員 5 名、職員 6 名）	・令和 3 年度後期授業評価アンケートの集計結果について ・令和 3 年度後期授業評価アンケートの総括及び全学的改善事項について ・共通教育カリキュラムの見直しについて ・令和 3 年度FD・SDの総括について ・令和 4 年度 FD・SD 実施計画（案）について ・WebClass マニュアル（学生向け）の更新について

*公務出張等やむをえない場合を除き、全委員出席（オンライン参加有）

②実施状況

a実施内容　b実施方法　c開催状況（教員の参加状況含む）

202１年度FD及びSD研修　実施一覧

※非常勤講師は含まないで集計

区分	日時	題名	概要	担当部署:発表者	教員参加者	職員参加者	学生参加者	実施方法
SD	2021年4月22日	新任教職員研修	内容:学校法人船田教育会、管理運営体制、就業規則、職場内ルールなど 対象:新任教職員(8名) (法人事務局主催)	法人事務局	4	4		●対面実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。
FD/SD	2021年4月21日～ 2021年4月27日	「障害のある学生の支援について」	「障害のある学生の支援について」をテーマに、共通理解を図り、より細やかな学生支援体制を確立する。	俞 幀蘭　准教授	36	23		●録画による研修動画配信による実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。
FD	2021年5月26日 【追加】2021年6月30日	ハラスメント研修 「新・なくそう, 防ごう, 気づこう,アカデミックハラスメント」	現在では,多くの大学でアカデミックハラスメント対策が整備されるようになってきた。 しかしながら,その対応は様々な壁にぶつかっている。 本研修では解決に向けて具体的・実践的行動を考えるため,アカデミックハラスメントへの理解を深めていただく。	FD・SD委員長 西谷健次先生	50	7		●対面実施、Zoomによるリアルタイム配信による実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。
SD	2021年7月20日～ 2021年7月21日	コンプライアンス（規則・教育研究に関する倫理・その他の規範の遵守）及び 経営・財務状況について	教職員にとって、コンプライアンス意識をもって職務にあたることは大学組織の「信頼」の根幹となる。また、大学の経営・財務状況を理解することは、本学の現状認識と振り返りが可能となり、今後の行動姿勢への指針となる。 本研修では、「ハラスメント」「研究費管理・監査」と共に「決算説明」「経営改善計画の履行状況」の説明を行い、下記について教職員全員が共通理解することを目指している。	法人事務局	49	50		●対面実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。
FD	2021年8月4日	WebClass を活用した授業実践に関する研修	本学では、令和３年度より新学習支援システムとしてWebClass を導入した。 本研修では、本学教員による具体的事例等を紹介いただき、WebClass を活用した新たな授業実践のための、気づきやヒントの場とする。	経営学部 石 川 順 章 先生 人間文化学部 木 村 雅 史 先生	46	4		●対面実施、Zoomによるリアルタイム配信による実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。
SD	2021年8月4日～ 8月18日 【追加】2021年9月10日（金）～ 9月24日（金）	教職員救命講習会 ～心肺蘇生（AED）、救命法検定等～	大学の教職員は、授業中に学生が倒れた現場に居合わせた時等、速やかに緊急対応を行うための事前の心構えや不測の対応力が必要である。 本研修では日本赤十字社による動画教材等により、知識を補完し、学生が安心して大学生活を過ごせるよう、教職員の緊急時の対応力向上を目指すものとする。	キャンパスライフ支援室 保健室	38	34		●日本赤十字社 動画教材等の視聴による実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。

区分	日時	題名	概要	担当部署：発表者	教員参加者	職員参加者	学生参加者	実施方法
外部（FD/SD）	2021年9月13日	第5回 FD・SD研修会「3 次元コンピュータグラフィックス(3DCG)とデジタルコンテンツ」	3 次元コンピュータグラフィックス(3DCG)の作り方や仕組みと、3DCG のディジタルコンテンツへの応用例や情報電子工学科情報メディアコースが目指す技術者像をご講演いただく。	講師 佐々木茂（ささき しげる）先生 帝京大学理工学部情報電子工学科 教授	2	15		●Zoomによるリアルタイム配信による実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。
外部(SD)	2021年9月15日	カーボンニュートラル社会の実現に向けて（ゼロカーボン・キャンパスへの第一歩）	2050年カーボンニュートラル実現には、人文社会科学から自然科学までの幅広い知見が必要である。大学は教育研究・社会貢献活動を通して、地域の政策やイノベーションの基盤であり、その社会的役割は大きい。本研修では、地域の脱炭素化・社会実現のための第一歩として、宇都宮市環境部環境政策課による講座を開催し、本学がゼロカーボン・キャンパスの実現に向けてまずできる取組みについて考えていく。	宇都宮市 環境部 環境政策課	19	36		●対面実施、Zoomによるリアルタイム配信による実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。
SD	2021年11月1日	教職員消防研修	火災等の危機発生時に、冷静な行動により被害を最小限にとどめ、学生の安全を確保し、二次災害を防止することは大学における責務である。 本研修では、一般財団法人日本防火・防災協会によるDVD 教材等により、危機発生時の初期対応や消火活動・避難訓練等の基本的内容を学び、教職員の防災意識・危機管理意識を高めることを目的とする。	施設課長 高久　慶一 総合情報システム担当次長 杉山　俊幸	20	31		●対面実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。
FDSD	2021年11月17日	監査意見書を踏まえた本学の課題について	監査意見書は、大学の運営状況等について、船田教育会 監事 3 名が実施した監査結果を取りまとめたものである。本研修では、監査意見書で述べられている事項を全教職員に共有したく、報告する場とする。 研修を通して、本学における課題を改めて認識するとともに、より良い大学にしていくための改善方策等を検討するための契機とすることを目的とする。	山田事務局長 渡瀬法人事務局長	38	34		●対面実施、Zoomによるリアルタイム配信による実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。
FD	2022年1月11日～1月21日	ベストティーチャー賞受賞者による公開授業について	ベストティーチャー賞は、学生による授業評価アンケート結果に基づき、毎年度各学部 1 名選出される制度である。ベストティーチャー賞受賞者の授業方法や教授法等を公開することは、本学授業実践の改善の一助になり得、FD 意識の更なる向上に資するものと思われる。 本研修では、実際に自らの授業を公開し、授業の視聴者からの振り返りを通して、個々の教員が相互に授業改善のきっかけを得ることを目的として実施する。	大学教育センター FD・SD委員会	33	28		●録画による研修動画配信による実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。

区分	日時	題名	概要	担当部署：発表者	教員参加者	職員参加者	学生参加者	実施方法
FD	2022年1月25日～2月10日	学修成果の把握・可視化に伴うWebClass の活用について	学修成果の把握・可視化は、大学教育の質保証を図り、学生を成長させていく上で非常に重要な考え方である。中央教育審議会「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）」においても、教育活動の見直しや社会への説明責任の観点から、学修成果の把握・測定、可視化の重要性を示している。大学として組織的に教育改善を担保していくためには様々な教育の見える化が必要不可欠である。本研修では、教育成果の把握・可視化における本学の状況をご理解いただき、LMS「WebClass」の活用（eポートフォリオ、出席データの一括取込、クリッカー等）を紹介する。	大学教育センター副センター長　西谷　健次先生 大学教育センター事務局　飯村　由美子	28	21		●録画による研修動画配信による実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。
学生FD・SD	2022年1月26日	令和3年度「作新学院大学 学生FD・SD 自分の大学（学び舎）について考えよう」について	学生FDや本学の教育について理解を深めるとともに、FD・SD活動に学生の声を反映させながら本学全体の教育力の向上を目指すべく、学生・教員・職員が一堂に会して気軽な雰囲気の中で語り合う「作新学院大学 学生FD・SD～自分の大学（学び舎）について考えよう～」を開催する。	FD・SD委員会メインファシリテーター：FD・SD委員長　西谷　健次先生 各グループのファシリテーター： FD・SD委員 荒木　宏先生（経営学部）、 今宿　裕先生（経営学部）、 高柳　秀史先生（人間文化学部）	4	4	14	●Zoomによるリアルタイム配信による実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。
FD	2022年2月2日 ～ 2月8日	令和4年度シラバス作成方法の 変更について	中央教育審議会（「予測困難な時代において生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ」2012 年 3 月）は、「授業計画（シラバス）は、単なる講義概要（コースカタログ）にとどまることなく、授業のための事前準備や事後の展開などの指針、他の授業科目との関連性の記述を含み、授業の工程表として機能するよう作成されていること」とし、シラバスの充実を各大学に求めている。またこれに加えて、学士力等の資質・能力の育成、能動的な学び（アクティブ・ラーニング）の推進、単位と学修時間の確認等に対する改善についても求めている。 本学では上記要請への対応するために、平成 4 年度よりシラバスの記載方法を変更することとなった。本研修では、令和4年度のシラバス作成方法について説明していく。	大学教育センター長　高橋　秀行先生 大学教育センター副センター長　西谷　健次先生	42	17		●録画による研修動画配信による実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。
課内SD	2022年2月3日	図書館防災訓練	災害時の緊急対応を確実に行えるようになるため災害が起こっても慌てず速やかに自分や人の命を守るために行動し、災害で起こる被害を最小限に抑えることを目的にしている。そのため、災害が起こった時のことを想定し、「どのように行動するべきか？」などをあらかじめ想定することを目指し、本研修を実施する。	図書情報課職員 井口　桂一		10		●対面実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。
外部（FD/SD）	2022年2月28日	宇都宮市創造都市研究センター第6回 FD・SD研修会 「LRTによる宇都宮都市圏のまちづくり」	宇都宮市創造都市研究センターは、宇都宮共和大学、作新学院大学、文星芸術大学、帝京大学の市内4私立大学が連携し、「創造都市宇都宮都市圏の形成」を目的に設立された組織である。本研修会は、「LRTによる宇都宮都市圏のまちづくり」を参加大学の皆様とともに考えることが目的である。	宇都宮協和大学シティライフ学部特任教授 古池　弘隆氏	9	11		●Zoomによるリアルタイム配信による実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。

区分	日時	題名	概要	担当部署：発表者	教員参加者	職員参加者	学生参加者	実施方法	
学生FD・SD	2022年2月21日	学生活動団体リーダー研修会	本研修は学生部会が主催し、文化系サークル・体育系サークルにおける学生活動団体のリーダーとなる学生を対象にその資質と能力を高める目的で実施する。本年は本学経営学部斉藤誠先生により、リーダーシップとは何か、リーダーシップを発揮する時等を説明いただき、自分たちが所属する学生活動団体の在り方を学び、リーダーとしての心構えが醸成されることを目指す。	斉藤　誠	2	9	35	●Zoomによるリアルタイム配信による実施	
FD	2022年3月1日～4月30日	科学研究費等の競争的資金の確保に関する動画	地域協働広報センター 外部資金獲得委員会では、教員の皆様を主対象として外部の競争的資金の獲得、科学研究費補助金の申請・採択率アップに向けて、積極的に挑戦いただきたく「2022年度 外部資金獲得委員会 科学研究費獲得に向けて」の動画（14分）を作製した。	地域協働広報センター 外部資金獲得委員会 幼児教育科 矢野 善教 先生	―	―	―	●録画による研修動画配信による実施 研修に参加の上アンケートに回答すること。	年度をまたいで実施のため集計不可
					420	338	49		

d　実施結果を踏まえた授業改善への取り組み状況

・学生による「授業アンケート」の教員個人データ公開による意識向上

・「授業評価アンケート」による「ベストティーチャー」の表彰

・「遠隔授業」に関する研修会の実施によりオンライン授業の質的向上

・ベストティーチャー賞受賞者の「公開授業」実施による教員の授業改善

③学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

授業評価アンケート

実施期間	事業名	概要
2021 年 7 月 15 日～28 日	2021 年度前期	WebClass によるアンケート方式 設問数 17 問 集計及び印刷は本学にて実施
2022 年 1 月 5 日～17 日	2021 年度後期	WebClass によるアンケート方式 設問数 18 問 集計及び印刷は本学にて実施

b 教員や学生への公開状況、方法等

・学生による「授業評価アンケート」の集計結果（個人データ）を学生に開示

…ファイルを図書館及び情報センター、教務課カウンターへ設置し、自由閲覧とする。

…学内情報サービス（ＴＥＣＭＩＮ）に公開。

・全体集計結果を大学ホームページへ掲載。